

静岡 健康・長寿プレフォーラム 2008

— 薬食融合研究の潮流をつくる —

◆日時:平成20年11月6日(木) 14:00~17:00

◆場所:静岡県立大学 小講堂

〔プログラム〕 使用言語:英語

セッション I ポストゲノムへむけた代謝制御研究の新展開

Dr. Johan Auwerx

ルイ・パスツール大学 遺伝・分子細胞生物学研究所 教授

演題:転写補因子ネットワークを介した代謝性疾患の制御

鈴木 拓史

静岡県立大学生活健康科学研究科 D3

演題:小腸吸収細胞の分化に伴う遺伝子群の発現制御

セッション II 機能性食品成分の作用と活用

鄭 瑞棠 博士

台湾 国立成功大学医学院薬理学研究所 教授

演題:薬草の機能性とその食品への応用

廣岡 康男

静岡県立大学薬学研究科 D2

演題:プローブ分子を指向したカテキン類の合成研究



問合せ先:静岡県立大学グローバルCOEプログラム

「健康長寿科学教育研究の戦略的新展開」事務局

TEL:054-264-5124 E-mail:gcoe@u-shizuoka-ken.ac.jp